

大阪府知事 吉村 洋文 様
大阪市長 松井 一郎 様

子どもの未来にカジノはいらない！

—カジノ誘致に反対し、教育・福祉・くらしの充実を求める要請書—

カジノは、刑法で禁じられた賭博を行う施設です。そこから得られる利益は、賭博で負けた人の賭け金に他なりません。誰かの不幸をあてにした「成長戦略」などおかしいのではないのでしょうか。カジノが出来ることで、地元は風紀の乱れや治安の悪化などが懸念され、子育てや若者にとって良いことは一つもありません。

また、ギャンブル依存症の最大の対策は、ギャンブルに近づかないことです。IR局は、高校3年生に「ギャンブルは、生活に問題が生じないよう金額と時間の限度を決めて、その範囲内で楽しむ娯楽です」と記載されたリーフを配布し、依存症予防の「出前授業」を行っていますが、カジノをつくらないことこそ、一番のギャンブル依存症対策ではないのでしょうか。

いま、大阪府・大阪市は、国のカジノ管理委員会の設置や「基本方針」の策定に先がけて、カジノ事業者の正式募集を行うなど、カジノ誘致の動きを強めています。また、カジノを誘致するために、人工島・夢洲のインフラ整備、アクセスのための地下鉄中央線や JR 桜島線の延伸、高速道路の整備などの工事に、巨額の税金をつぎ込もうとしています。

私たちは、巨額の税金を投じて大阪に賭博施設をつくることより、子どもたちの教育、府民のくらしや福祉を充実させることこそ、大阪の発展につながると考えます。

以上のことから、下記について要請します。

1. 大阪へのカジノ誘致計画を中止して下さい。
2. カジノ誘致に税金を投入せず、府民のくらし・福祉への応援、防災対策を強めて下さい。

氏名	住所

【取り扱い団体】大阪府立高等学校教職員組合（府高教）

大阪市天王寺区東高津町7-11 大阪府教育会館707号